

# 第14回司法矯正領域研修会

## 非行臨床における多機関・多職種連携 －心理職の役割を考える－

開催日時 : 2023年 9月30日 (土) 10:00～16:00  
企画委員会 : 司法矯正領域委員会  
開催方法 : オンライン開催

### ◆企画主旨◆

近年、再犯抑止は刑事司法関係機関だけの取り組みには限界があり、国、地方公共団体、民間の緊密な連携協力が必要なことが指摘されるようになりました。また、非行に対する予防的な取り組みとして、学校や警察が連携するサポートチーム、法務少年支援センター（少年鑑別所）における地域援助業務などの取り組みが定着しています。このように多機関・多職種による連携を意識する場面は増えていますが、その中で、心理職はどのような役割を担い、どのような支援を提供できるか悩むことも多いと思われます。そこで、非行臨床における多機関・多職種連携において、心理職としていかにアセスメントを行い、支援につなげるか、そのために必要なスキルをテーマに、本研修会を企画しました。

午前は、非行臨床におけるコミュニティアプローチにお詳しい熊上崇先生（和光大学現代人間学部心理教育学科）を講師としてお招きし、心理アセスメントをソーシャルサポート・支援チーム作りにつなげるためのフィードバックの在り方、非行からの立ち直り支援を支える連携のための工夫等について講義いただきます。

午後は、中学生の非行・問題行動への対応に焦点を当て、学校、少年サポートセンター（警察）、児童相談所、法務少年支援センター（少年鑑別所）、家庭裁判所それぞれの立場からの横断的な話題提供を踏まえ、意見交換します。

司法矯正領域のみならず、非行や問題行動を抱える子どもと家族の支援に関心をお持ちの心理職にもご参加いただければ幸いです。

## ◆ 開催内容

### 午前の部 (10:00~12:00)

10:00~12:00	テーマ	司法犯罪心理学とコミュニティ・アプローチ
	講師	熊上 崇 (和光大学)
	内容	非行や犯罪をした人に対する支援は、対象者や保護者だけでは不十分であり、心理的支援、医療・福祉、居宅支援との連携などのコミュニティアプローチの視点が不可欠である。この分野での国内・海外での先端的な取り組みを紹介し、社会で非行や犯罪をした人への支援について考える。また、先日オーストラリアで開催された国際司法メンタルヘルスサービス学会での知見も紹介する。
12:00~13:00	<< お 昼 休 み >>	

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

## ◆ 開催内容

### 午後の部 (13:00～16:00)

13:00～14:55	テーマ	中学生の非行・問題行動への多機関・多職種連携（話題提供）
	講師	今泉克己（千葉県富里市立富里北中学校） / 吉谷地貴幸（北海道警察本部生活安全部少年課） / 氷見慶太（千葉県中央児童相談所） / 今原かすみ（大阪少年鑑別所） / 植杉永美子（岡山家庭裁所・協力委員）
	内容	学校、少年サポートセンター（警察）、児童相談所、法務少年支援センター（少年鑑別所）、家庭裁判所それぞれの立場から、中学生の非行・問題行動（主に初期非行）への対応に焦点を当てて話題提供をする。
15:00～16:00	テーマ	中学生の非行・問題行動への多機関・多職種連携（ディスカッション）
	講師	上記話題提供者5名に加え、遊間千秋（駿河台大学・副委員長） / 熊上崇（和光大学）
	内容	各機関からの話題提供を踏まえ、架空事例を素材としながら意見交換し、横断的な連携の可能性、心理職に求められる役割や、必要な技能などの実践的な課題を探求する。

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

## ◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomミーティングを経験されている方を対象にしています。Zoomの使用方法やビデオ・マイクの操作を理解していることが必要です。なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・ パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。  
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線、ビデオ・マイク（内蔵もしくは外付け）が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、ビデオは常に「オン」の状態を受講いただきます。当研修会のZoomはフォーカスモードを使用していますので、事務局では参加者のビデオ画面は見えますが、参加者は別の参加者のビデオ画面が見えません。
- ・また、マイクは通常「ミュート」とし、必要に応じて「ミュート」を解除していただきます。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。  
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

## ◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。  
[https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting)  
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。  
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。  
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

## ◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。  
なお、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
- ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
- ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
- ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
- ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。  
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
- ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。  
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。

※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。

事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。

- ・ no-reply@zoom.us
- ・ kouza@jscpp.jp